

貸借対照表
2023年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	61,288,579	60,952,225	336,354
未収入金	32,858,286	31,361,740	1,496,546
前払金	37,000	27,000	10,000
流動資産合計	94,183,865	92,340,965	1,842,900
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	1,731,566	1,899,548	△ 167,982
減価償却引当資産	357,717	1,177,347	△ 819,630
災害時子ども支援事業基金	8,476,902	8,476,763	139
天野暉記念基金	1,001,039	1,001,022	17
成育基本法の概念普及事業準備資金	0	1,000,000	△ 1,000,000
情報開発整備事業準備資金	1,000,000	3,000,000	△ 2,000,000
成育期個別健診推進準備資金	13,750,000	21,250,000	△ 7,500,000
地域総合小児医療普及啓発準備資金	10,500,000	14,000,000	△ 3,500,000
特定資産合計	36,817,224	51,804,680	△ 14,987,456
(3)その他固定資産			
建物付属設備	3,395,604	0	3,395,604
什器備品	2	5	△ 3
敷金	4,471,680	522,500	3,949,180
その他固定資産合計	7,867,286	522,505	7,344,781
固定資産合計	74,684,510	82,327,185	△ 7,642,675
資産合計	168,868,375	174,668,150	△ 5,799,775
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	757,845	1,416,012	△ 658,167
前受金	603,000	700,500	△ 97,500
預り金	616,855	617,433	△ 578
流動負債合計	1,977,700	2,733,945	△ 756,245
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,731,566	1,899,548	△ 167,982
固定負債合計	1,731,566	1,899,548	△ 167,982
負債合計	3,709,266	4,633,493	△ 924,227
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	20,000,000	20,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	20,000,000	20,000,000	0
2. 一般正味財産	145,159,109	150,034,657	△ 4,875,548
(うち基本財産への充当額)	10,000,000	10,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	36,817,224	51,804,680	△ 14,987,456
正味財産合計	165,159,109	170,034,657	△ 4,875,548
負債及び正味財産合計	168,868,375	174,668,150	△ 5,799,775

正味財産増減計算書
2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
I. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	400	400	0
基本財産受取利息	400	400	0
特定資産運用益	922	688	234
特定資産受取利息	922	688	234
受取会費	74,742,000	76,447,000	△ 1,705,000
今年度受取会費	73,604,000	75,100,000	△ 1,496,000
過年度受取会費	1,088,000	1,292,000	△ 204,000
賛助会員受取会費	50,000	55,000	△ 5,000
事業収益	34,298,100	35,226,600	△ 928,500
研修会収益	32,199,000	31,187,000	1,012,000
「子どもの心」研修会収益	24,892,000	24,982,000	△ 90,000
思春期臨床講習会収益	2,115,000	2,860,000	△ 745,000
カウンセリング実習収益	1,250,000	0	1,250,000
乳幼児学校保健研修会収益	2,360,000	1,840,000	520,000
公衆衛生研修会収益	735,000	1,145,000	△ 410,000
地域総合小児医療研修会収益	577,000	0	577,000
地域総合小児医療認定医指導者研修会	270,000	360,000	△ 90,000
認定料収益	1,720,000	3,513,000	△ 1,793,000
「子どもの心」相談医収益	1,385,000	3,063,000	△ 1,678,000
地域総合小児医療認定医収益	335,000	450,000	△ 115,000
広告収益	137,500	379,500	△ 242,000
刊行物収益	241,600	147,100	94,500
受取補助金等	31,654,161	30,647,000	1,007,161
受取国庫補助金	31,654,161	30,647,000	1,007,161
受取寄付金	150,000	4,000	146,000
受取寄付金	150,000	4,000	146,000
その他収益	827,923	718,232	109,691
預金利息収益	432	408	24
雑収益	827,491	717,824	109,667
経常収益計	141,673,506	143,043,920	△ 1,370,414
(2) 経常費用			
事業費	111,004,905	100,534,664	10,470,241
給料手当	22,396,828	23,374,896	△ 978,068
法定福利費	3,281,128	3,425,352	△ 144,224
福利厚生費	87,756	53,083	34,673
旅費交通費	6,626,473	1,169,483	5,456,990
会議費	450,780	138,439	312,341
通信運搬費	5,841,900	6,888,461	△ 1,046,561
消耗品費	555,889	52,811	503,078
印刷製本費	15,687,881	19,152,508	△ 3,464,627
研修会会場費	13,502,992	7,221,101	6,281,891
研修会運営費	1,664,752	312,890	1,351,862
業務委託費	33,002,932	35,135,031	△ 2,132,099
光熱水料費	92,300	0	92,300
賃借料	2,568,254	0	2,568,254
役員活動費	162,840	157,820	5,020
諸謝金	4,400,000	2,700,000	1,700,000
登録・更新証発行費	416,200	416,789	△ 589
関連団体分担金	266,000	336,000	△ 70,000

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	35,712,128	27,405,493	8,306,635
給料手当	5,599,206	5,843,727	△ 244,521
法定福利費	820,284	856,333	△ 36,049
福利厚生費	21,939	13,271	8,668
退職給付費用	880,000	936,000	△ 56,000
租税公課	1,017,960	1,360,200	△ 342,240
旅費交通費	4,047,972	1,763,713	2,284,259
会議費	974,491	126,358	848,133
通信運搬費	1,713,625	1,519,565	194,060
減価償却費	57,846	0	57,846
什器備品費	886,759	53,739	833,020
図書購入費	4,400	4,400	0
慶弔費	52,481	9,680	42,801
消耗品費	920,657	713,778	206,879
修繕費	774,273	0	774,273
印刷製本費	1,116,134	213,537	902,597
会費徴収手数料	848,398	869,248	△ 20,850
業務委託費	396,440	0	396,440
光熱水料費	355,303	382,237	△ 26,934
賃借料	5,530,664	6,130,146	△ 599,482
支払手数料	819,808	0	819,808
保険料	150,050	125,830	24,220
諸謝金	2,702,421	2,805,500	△ 103,079
褒章費	300,000	300,000	0
情報管理費	2,619,914	3,169,815	△ 549,901
渉外費	170,610	0	170,610
諸会費	105,500	75,500	30,000
雑費	2,824,993	132,916	2,692,077
経常費用計	146,717,033	127,940,157	18,776,876
当期経常増減額	△ 5,043,527	15,103,763	△ 20,147,290
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金取崩額	167,982	167,980	2
経常外収益計	167,982	167,980	2
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	3	0	3
什器備品売却損	3	0	3
経常外費用計	3	0	3
当期経常外増減額	167,979	167,980	△ 1
当期一般正味財産増減額	△ 4,875,548	15,271,743	△ 20,147,291
一般正味財産期首残高	150,034,657	134,762,914	15,271,743
一般正味財産期末残高	145,159,109	150,034,657	△ 4,875,548
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	20,000,000	20,000,000	0
指定正味財産期末残高	20,000,000	20,000,000	0
III 正味財産期末残高	165,159,109	170,034,657	△ 4,875,548

正味財産増減計算書内訳表
2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	400	0	400
基本財産受取利息	400		400
特定資産運用益	922	0	922
特定資産受取利息	922		922
受取会費	37,371,000	37,371,000	74,742,000
今年度受取会費	36,802,000	36,802,000	73,604,000
過年度受取会費	544,000	544,000	1,088,000
賛助会員受取会費	25,000	25,000	50,000
事業収益	34,298,100	0	34,298,100
研修会収益	32,199,000	0	32,199,000
「子どもの心」研修会収益	24,892,000		24,892,000
思春期臨床講習会収益	2,115,000		2,115,000
カウンセリング実習収益	1,250,000		1,250,000
乳幼児学校保健研修会収益	2,360,000		2,360,000
公衆衛生研修会収益	735,000		735,000
地位総合小児医療研修会収益	577,000		577,000
地位総合小児医療認定医指導者研修会収益	270,000		270,000
認定料収益	1,720,000	0	1,720,000
「子どもの心」相談医収益	1,385,000		1,385,000
地域総合小児医療認定医収益	335,000		335,000
広告収益	137,500		137,500
刊行物収益	241,600	0	241,600
受取補助金等	31,654,161	0	31,654,161
受取国庫補助金	31,654,161	0	31,654,161
受取寄付金	75,000	75,000	150,000
受取寄付金	75,000	75,000	150,000
その他収益	167,491	660,432	827,923
預金利息収益	0	432	432
雑収益	167,491	660,000	827,491
経常収益計	103,567,074	38,106,432	141,673,506
(2) 経常費用			0
事業費	111,004,905	0	111,004,905
給料手当	22,396,828		22,396,828
法定福利費	3,281,128		3,281,128
福利厚生費	87,756		87,756
旅費交通費	6,626,473		6,626,473
会議費	450,780		450,780
通信運搬費	5,841,900		5,841,900
消耗品費	555,889		555,889
印刷製本費	15,687,881		15,687,881
研修会会場費	13,502,992		13,502,992
研修会運営費	1,664,752		1,664,752
業務委託費	33,002,932		33,002,932
光熱水料費	92,300		92,300
賃借料	2,568,254		2,568,254
役員活動費	162,840		162,840
諸謝金	4,400,000		4,400,000
登録・更新証発行費	416,200		416,200
関連団体分担金	266,000		266,000

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
管理費	0	35,712,128	35,712,128
給料手当		5,599,206	5,599,206
法定福利費		820,284	820,284
福利厚生費		21,939	21,939
退職給付費用		880,000	880,000
租税公課		1,017,960	1,017,960
旅費交通費		4,047,972	4,047,972
会議費		974,491	974,491
通信運搬費		1,713,625	1,713,625
減価償却費		57,846	57,846
什器備品費		886,759	886,759
図書購入費		4,400	4,400
慶弔費		52,481	52,481
消耗品費		920,657	920,657
修繕費		774,273	774,273
印刷製本費		1,116,134	1,116,134
会費徴収手数料		848,398	848,398
業務委託費		396,440	396,440
光熱水料費		355,303	355,303
賃借料		5,530,664	5,530,664
支払手数料		819,808	819,808
保険料		150,050	150,050
諸謝金		2,702,421	2,702,421
褒章費		300,000	300,000
情報管理費		2,619,914	2,619,914
渉外費		170,610	170,610
諸会費		105,500	105,500
雑費		2,824,993	2,824,993
経常費用計	111,004,905	35,712,128	146,717,033
当期経常増減額	△ 7,437,831	2,394,304	△ 5,043,527
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金取崩額		167,982	167,982
経常外収益計	0	167,982	167,982
(2) 経常外費用			
固定資産売却損		3	△ 3
什器備品売却損		3	△ 3
経常外費用計	0	3	3
当期経常外増減額	0	167,979	167,979
当期一般正味財産増減額	△ 7,437,831	2,562,283	△ 4,875,548
一般正味財産期首残高			150,034,657
一般正味財産期末残高			145,159,109
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			20,000,000
指定正味財産期末残高			20,000,000
III 正味財産期末残高			
			165,159,109

附属明細書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000			30,000,000
	基本財産計	30,000,000			30,000,000
特定資産	退職給付引当資産	1,899,548	18	168,000	1,731,566
	減価償却引当資産	1,177,347		819,630	357,717
	災害時子ども支援事業基金	8,476,763	139		8,476,902
	天野嘩記念基金	1,001,022	17		1,001,039
	成育基本法の概念普及事業準備資金	1,000,000		1,000,000	0
	情報開発整備事業準備資金	3,000,000		2,000,000	1,000,000
	成育期個別健診推進準備資金	21,250,000		7,500,000	13,750,000
	地域総合小児医療普及啓発準備資金	14,000,000		3,500,000	10,500,000
	特定資産計	51,804,680	174	14,987,630	36,817,224

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,899,548		167,982		1,731,566

退職給付引当金…2000年12月11日～2007年3月31日の期間に在職した職員について、就業規則第14条にもとづいて計上したものです。

なお、2007年4月1日に退職金規定を制定したことに伴い、本引当金は、以後新制度における過去勤務分の掛金をして、毎月振替処理を行います。

財務諸表に対する注記

自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物付属設備及び什器備品については、法人税法に規定する定額法又は旧定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金……2000 年 12 月 11 日～2007 年 3 月 31 日の期間に在職した職員について、就業規則第 14 条に基づいて計上したものです。

なお、2007 年 4 月 1 日に退職金規定を制定したことに伴い、本引当金は、以後新制度における過去勤務分の掛金をして、毎月振替処理を行います。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000			30,000,000
小 計	30,000,000			30,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,899,548	18	168,000	1,731,566
減価償却引当資産	1,177,347		819,630	357,717
災害時子ども支援事業基金	8,476,763	139		8,476,902
天野暉記念基金	1,001,022	17		1,001,039
成育基本法の概念普及事業準備資金	1,000,000		1,000,000	0
情報開発整備事業準備資金	3,000,000		2,000,000	1,000,000
成育期個別健診推進準備資金	21,250,000		7,500,000	13,750,000
地域総合小児医療普及啓発準備資金	14,000,000		3,500,000	10,500,000
小 計	51,804,680	174	14,987,630	36,817,224
合 計	81,804,680	174	14,987,630	66,817,224

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産 からの充当 額)	(うち一般 正味財産 からの充当 額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(20,000,000)	(10,000,000)	
小 計	30,000,000	(20,000,000)	(10,000,000)	
特定資産				
退職給付引当資産	1,731,566			(1,731,566)
減価償却引当資産	357,717		(357,717)	
災害時子ども支援事業基金	8,476,902		(8,476,902)	
天野暉記念基金	1,001,039		(1,001,039)	
情報開発整備事業準備資金	1,000,000		(1,000,000)	
成育期個別健診推進準備資金	13,750,000		(13,750,000)	
地域総合小児医療普及啓発準備資金	10,500,000		(10,500,000)	
小 計	36,817,224		(35,085,658)	(1,731,566)
合 計	66,817,224	(20,000,000)	(45,085,658)	(1,731,566)

4. 担保に供している資産

担保に供している資産はありません。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備			
パーテーション工事	2,220,809	37,199	2,183,610
電気工事	1,232,641	20,647	1,211,994
小 計	3,453,450	57,846	3,395,604
什器備品			
書庫	242,359	242,358	1
キャビネット	115,360	115,359	1
小 計	357,719	357,717	2
合 計	3,811,169	415,563	3,395,606

6. 保証債務等の偶発債務

保証債務は、ありません。

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高の注記

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表 の記載区分
補助金 医療施設運営費等 補助金	厚生 労働省	—	31,654,161	31,654,161	—	—

財 産 目 録
2023年3月31日現在

(単位：円)


貸借対照表科目	場所・物流等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金	手許保管	運転資金	149,035	
預金	普通預金			
	三井住友銀行中野支店	運転資金	30,499,815	
	三井住友銀行新宿西口支店	運転資金	2,000,000	
	ゆうちょ銀行	運転資金	2,000,000	
	定期預金			
	三井住友銀行中野支店	運転資金	10,670,174	
	振替口座			
	ゆうちょ銀行	運転資金	15,969,555	
未収入金		国庫補助金、医連盟事務管理費、会報・レポート配布、研修会受講料差額	32,858,286	
前払金		交通費・会場費	37,000	
流動資産合計				94,183,865
(固定資産)				
基本財産				
基本財産		公益目的保有財産		30,000,000
	定期預金			
	三菱東京UFJ銀行中野駅前支店		10,000,000	
	りそな銀行中野支店		10,000,000	
	定額貯金			
	ゆうちょ銀行		10,000,000	
特定資産				
退職給付引当資産	普通預金	職員の退職金支払いの財源		1,731,566
	静岡銀行東京営業所		1,731,566	
減価償却引当資産	普通預金	既存什器備品買い替えの財源		357,717
	みずほ銀行中野北口支店		357,717	
災害時子ども支援事業基金	定期預金	被災地の子どもが医療、保健、福祉と生活の支援が受けられるようにする		8,476,902
	みずほ銀行新宿西口支店		2,070,307	
	みずほ信託銀行新宿		1,000,000	
	三菱UFJ信託銀行新宿支店		3,000,000	
	普通預金			
	三菱UFJ信託銀行新宿支店		2,406,595	
天野暉記念基金	定期預金	故人の遺志に基づき小児医療、保健・福祉の充実、向上に寄与する事業を開始する際に支援する		1,001,039
	横浜銀行東京支店		1,001,039	
情報開発整備事業準備資金	普通預金	ホームページ、メールアドレスの収集など情報発信機能の充実をはかる ※		1,000,000
	静岡銀行東京営業部		1,000,000	
成育期個別健診推進準備資金	定期預金	胎生期から思春期まで継続した個別健診の実現を目指す ※		13,750,000
	巢鴨信用金庫中野支店		5,000,000	
	定期預金			
	静岡銀行東京営業部		5,000,000	
	定期預金			
	横浜銀行東京支店		3,750,000	
地域総合小児医療普及啓発準備資金	定期預金	地域総合小児医療認定医の普及に向けて啓発し実践する ※		10,500,000
	巢鴨信用金庫中野支店		3,500,000	
	定期預金			
	横浜銀行東京支店		7,000,000	
	普通預金			
		※ 特定費用準備資金として管理されている		
その他固定資産				
建物付属設備	事務局備品	事務局使用		3,395,604
什器備品	事務局備品	事務局使用		2
敷金	浜松町T5ビル	事務局 (港区浜松町2-8-14-8F)		4,471,680
固定資産合計				74,684,510
資産合計				168,868,375

貸借対照表科目	場所・物流等	使用目的等	金額	
(流動負債)				
未払金		消費税・3月分各種経費	757,845	
前受金		会費・会報編集協力費	603,000	
預り金		源泉所得税・住民税	616,855	
流動負債合計				1,977,700
(固定負債)				
退職給付引当金	職員に係るもの	職員の退職金支払いの備え	1,731,566	
固定負債合計				1,731,566
負債合計				3,709,266
正味財産				165,159,109

2023年4月23日

公益社団法人日本小児科医会
会長 伊藤 隆一 殿

公益社団法人日本小児科医会

監事 横山 純子 

監事 松島 孝 

監査報告

私たち監事は、2022年4月1日から2023年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上